

# カルマー刈払機「ハスクバーナ 226RS+アイデンカルマー ASK23」の操作ガイド

## 1. エンジン始動前点検

- ① 燃料の点検 満タン0.75ℓ、2サイクルエンジン混合油（50:1 オイルFD級）を必要により補給。
- ② カルマー刈刃点検 刃研ぎとギアケースへのグリス注入と共にゆるみ、ひび割れ、欠け等がないか点検。
- ③ その他可動部に潤滑油スプレー等で注油。

## 2. 草刈り作業

### (1) エンジン始動

- ・エンジンSW「運転」位置。
- ・コントロールレバー「始動」位置。
- ・プライマポンプ数回押す。5～10回。  
(エンジン暖まるときの必要、但し、燃料補給後は必要)
- ・チョークレバー上げて「閉」位置。  
(再始動時は「開」のままでもOK)
- ・リコイルスタータノブを引く。
- ・始動約10秒後チョークレバー「開」し

暖気運転（3分）。

### (2) 刈払い作業開始

- ・肩掛けバンドの装着。本機を結合し緊急離脱ツマミの操作確認。
- ・スロットレバーを握って刈刃回転開始。  
コントロールレバーで適当な回転速度に調整。  
スロットレバー外すと刈刃が回転停止することも併せて確認。
- ・刈刃を右から左に振りながら草を刈る。右側では刈らない。

キックバックが起こり危険。

- ・草が刈刃回転部に巻き付いたときは、エンジンを停止し取り除く。
- ・くれぐれも自分の安全は自分で守るようにすると共に周囲の安全にも万全の注意を払って作業を行う。

### (2) 作業停止

- ・コントロールレバーを「始動」位置にし、スロットレバーをはなす。
- ・エンジンSWを「STOP」位置。

## 3. 作業後清掃

- ・カルマー刈刃の手入れ：底板と刈刃を取り外し、刈草屑、ごみ、内部から出たグリスなどを除去する。組み戻す際には必ずグリスを補充する。
- ・刈刃部も含めて本機各部分をしっかりと清掃。（外面の汚れやほこりを水で浸した布などで拭き取り、乾いた布で水けも拭き取るなど）

## 4. 保管

屋根のある風通しの良い湿気の少ない場所にカバーを付けて保管。

（備考）長期保管する場合（30日以上）：燃料を抜くと共に、エアクリーナ・燃料フィルター・スパークプラグ・冷却空気取入れ口・シリンダフィンを清掃し、その上で仕上げとして本機の外面をオイルで浸した布で拭きあげ保管する。

